

第 55 回大阪市都市景観委員会での主な意見

【開催日時】 平成 30 年 9 月 27 日（木）午後 1 時 00 分～午後 3 時 00 分

【開催場所】 大阪市役所 屋上階（P 1）会議室

【出席委員】 橋爪委員長、嘉名委員長職務代理者、阿部委員、加我委員、
中嶋委員、橋寺委員、松岡委員

【議 題】 （１）眺望景観・夜間景観のあり方について（中間報告）
（２）その他

【議題（１）の主な意見】

- 夜景及び眺望景とは名所をつくることに尽きる。名所づくりは視対象だけでなく、視点場も名所でなければならない。
- 夜景は技術的な部分が非常に重要。この10年で照明技術は様変わりしている。絶えず意識しながら景観行政を進めていくべき。
- 新しくできるものが新たなランドマークになる可能性もある。逆に既存のランドマークの見え方が変わってしまう可能性もある。両方の発想を持ち、うまく進めていくべき。
- 景観計画の届出をベースに建物を誘導していくことは比較的充実しているが、それ以外のところは関係部局の協力が必要。